

第4回 市民まちづくり研究会 ～開催記録～

開催日 平成19年10月17日(水)
時 間 午後7時～午後9時
場 所 小牧市役所 大会議室
次 第 1.開 会
2. 前回のおさらいと本日の予定
3. グループ検討『テーマ別プロジェクトの提案 』
4. 閉 会

出席者 委員：31名

事務局：5名(企画課 大野、林、鍛冶屋、舟橋、古田)

コンサルタント：2名(ランドブレイン株式会社 伊藤、佐治)

資 料 ・市民まちづくり研究会 第4回資料

- 1.開 会
2. 前回のおさらいと本日の予定
 - ・コンサルタントより「前回のおさらい」と「本日のグループ検討」について説明
3. グループ検討『テーマ別プロジェクトの提案 』
 - ・前回出されたアイデアやこれまでの話し合いの結果を踏まえて、各グループで提案するプロジェクト(1グループ2～3程度)を設定した。
 - ・設定したプロジェクトごとに、「内容」「市民・行政の役割」「成果目標」等を検討した。
(今回のプロジェクトの検討成果は次ページ以降のとおり。 Dグループは話し合いのみ)
 - ・グループでの話し合いの成果を代表者が発表した。
4. 閉 会

1 障がい者・高齢者をひとりぼっちにしないプロジェクト

<目的>

<実施体制のイメージ>

モニター員制度をつくる

内容

情報収集
行政へのアピール

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

すぐれた取り組み

NPO法人を立ち上げる

内容

ライフサポーター（地域生活のおたすけマン）
会員制・移送サービス

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

次の取り組み

ノーマライゼーションの理念を普及する

内容

福祉実践型教室の開催

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

長期的な取り組み

2 次世代育成プロジェクト

<目的>

<実施体制のイメージ>

モニター員制度をつくる

内容

情報収集
行政へのアピール
学校のHPへ問題点を記載
地域3あい事業との共同
(地域コミュニティ連絡会)

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

すぐれた取り組み

子ども憲章をつくる

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

次の取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

長期的な取り組み

3 中心市街地活性化プロジェクト

<目的>

駅前を中心とした市街地に、にぎわいを取り戻す。

<実施体制のイメージ>

人の集まる施設をつくる

内容

文化施設の設置

市民の役割

文化に親しむ

青空市、イベントの実施と参加

一里塚の意識づけ

行政の役割

歴史の掘り起こし

商業施設の設置

ポイントの設置

連携

連携

連携

成果

すべりかま

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

次の取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

長期的な取り組み

4 交通問題改善プロジェクト

<目的>

<実施体制のイメージ>

すぐれた取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

次の取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

長期的な取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

5 だれもが安心して暮らせるまちづくりプロジェクト

<目的>

子どもから高齢者まで市民だれもが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、防災、防犯、地域福祉活動などを進め、明るい地域社会づくりに貢献することを目的とする。

<実施体制のイメージ>

地域住民の“自助”意識を高める

内容

防災講座の開催
地域防災訓練の実施

市民の役割

知識のある方は「防災講座」の講師として、知識のない方は受講生として参加する

行政の役割

各地域で講座を企画・開催
地域防災リーダーの養成
活動に対する助成

連携

連携

連携

成果

すぐれた取り組み

地域の“共助”意識を高める

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

次の取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

長期的な取り組み

6 町内会立て直しプロジェクト

<目的>

「住みよいまちは自分たちで創る」

<実施体制のイメージ>

できるだけ多くの人に参加してもらう

内容

家族ぐるみで参加できる
行事を開催する

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

活動がわかって
くる

準備期間

継続して参加できる環境をつくる

内容

集会を開催する

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

自主的に参加
する人が増える

次の取り組み

いろいろな人に役割をもってもらう

内容

元気な高齢者・退職者を
活用する

市民の役割

行政の役割

連携

支援

連携

成果

町内会が組織
として確立する

長期的な取り組み

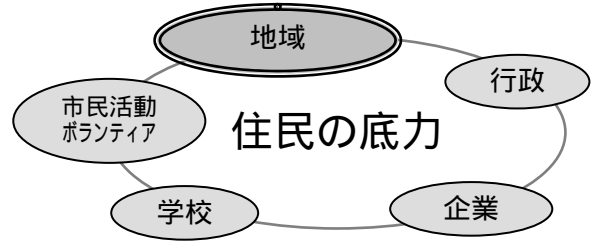
7

(環境を守る美しいまちづくり)プロジェクト

<目的>

環境宣言にふさわしいまちづくり。
気持ちよく生活ができ、誇れるまち。

<実施体制のイメージ>



みんなで美化活動

内容

徹底したゴミの分別
小学校、中学校「ゴミ教室」と地域指導(外国人指導)
地域の清掃活動

市民の役割

- ・正しい分別
- ・ゴミ集積所の清掃
- ・市民またはボランティア、市民活動団体が講師として協力
- ・地域の530運動(年2回)
- ・地域清掃隊(楽しいグループ)

行政の役割

- ・資源ゴミのPRと指導
- ・イベントでPRコーナー
- ・講師の派遣
- ・講座の企画
- ・国際交流協会で開催
- ・企業に協力要請
- ・こまき530運動の日の設定
- ・ポイ捨て運動のPR
- ・ゴミレンジャーズでPR

成果

- 地域内の美化
- 地域内の交流
- ゴミ分別知識の向上
- 子どもの育成

おむすびのまち

ゴミが資源になる

内容

新エネルギーの活用と省エネ、省ゴミ、非電化製品の普及
まちのグリーン化
生ゴミの資源化促進

市民の役割

- 新エネルギー等の活用
- 地域清掃隊が清掃をかねて環境調査とPR(グリーンマップ)
- ・生ゴミをたい肥化して野菜づくり
- ・市民の講師協力

行政の役割

- 新エネルギー等のPRと補助
- PR(広報活動)
- 環境政策の作成
- ・休耕田の活用で市民農園
- ・市民への野菜づくり指導

成果

- 市の収入UPと税金減額化
- 農地の有効利用
- 市民の食育

次の取り組み

持続可能な社会

内容

ゴミのエネルギーシステムの構築
自然の保全
農業と里山の活性化

市民の役割

- バイオエネルギーの活用
- 里山手入れの手伝い
- 里山の工芸づくり
- 耕作者の募集

行政の役割

- バイオエネルギーの活用
- 企業への協力要請
- 収穫祭
- 里山文化の育成
- 農業の法人化、企業参入
- 自然の保全地域の指定

成果

- エネルギーの自給力
- 自然豊かなまち
- 食の自給力
- 災害防止
- 地域交流
- 人づくり

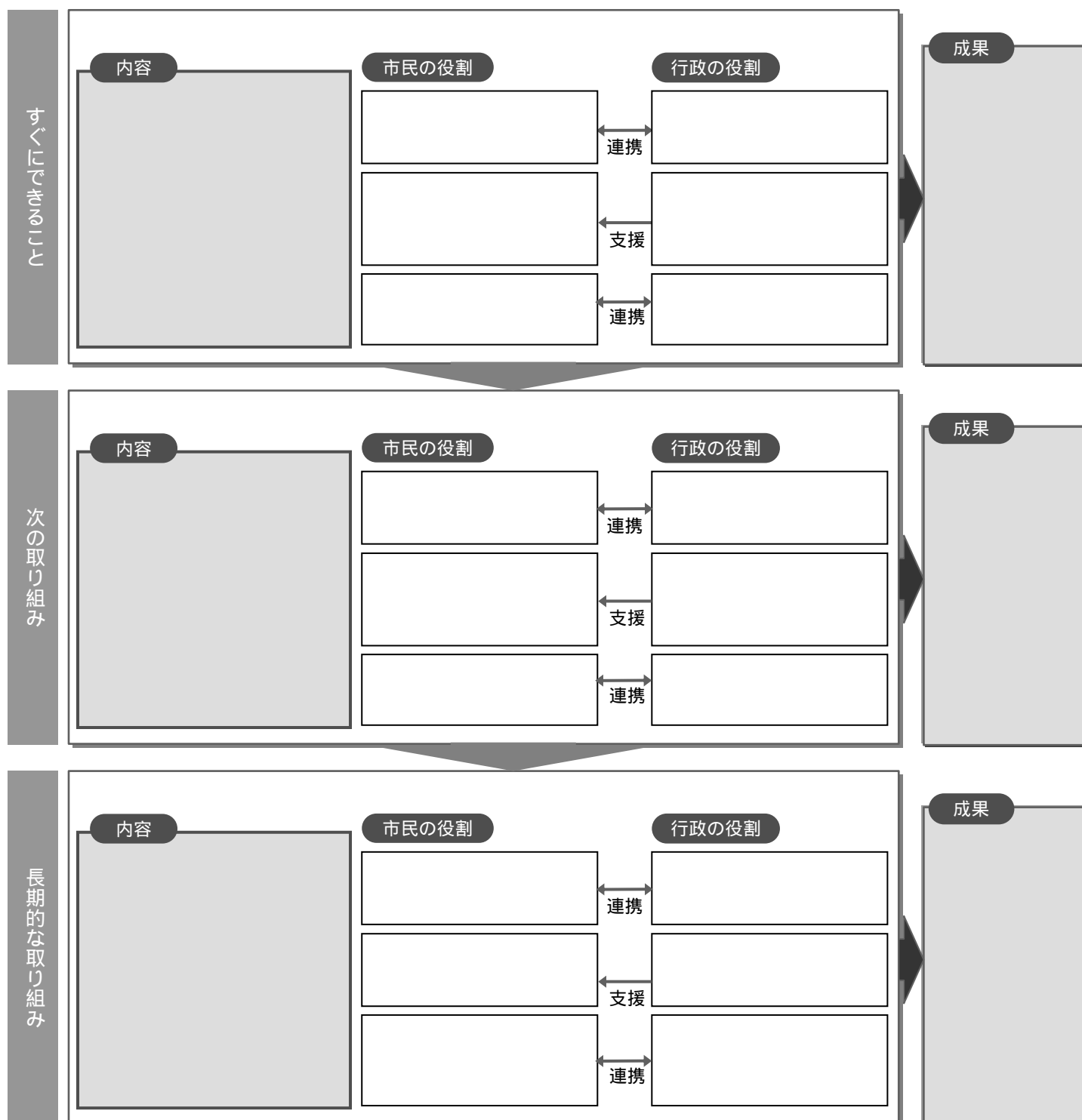
長期的な取り組み

8

プロジェクト名（検討中）

<目的>

<実施体制のイメージ>



9 小牧は一つ 地球家族プロジェクト

<目的>

<実施体制のイメージ>

すぐれた取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

次の取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

長期的な取り組み

内容

市民の役割

行政の役割

成果

連携

支援

連携

グループのテーマ	課題
<p>人を大切にする まちづくり</p>	<p>(キーワード) 市民活動 3あい 教育 施設 福祉 病院</p>
<p>自慢できる わがまち小牧</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ コミュニティ道路◆ 歩道車道分離◆ 交差点、交通安全装置◆ (生活道路の)新設、拡幅◆ 運行経路見直し、増設◆ 東西路線の新設◆ (歴史や街並みを)活かした街づくり◆ 地産地消◆ 人材育成
<p>地域力の活性化で 安全・安心と環境を守るま ちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ 町内会活発化◆ 地元でのお金を消費する◆ 公共施設の活用◆ 農業の活性化◆ ゴミの分別の更なる充実◆ 自然の保全◆ 市民の防犯組織拡充◆ 自主防災の活動啓発◆ 防災・防犯の市民啓発◆ 医療の質の更なる向上◆ 生活道路充実、歩道・信号機設置◆ 子育て支援強化◆ 高齢者支援強化
<p>文化・芸術の 薫るまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ 自然や史跡が活かされていない◆ 施設はあるが利用しづらい◆ 文化事業は活発であるが、PR 不足で十分理解されていない◆ 多文化共生に対する意識低い◆ 小牧の文化を活かす方針がなく方向が定まっていない

グループテーマにあわせて、少し移動しています。

解決策のアイデア

【 】は移動前

プロジェクト案

<p>みんなが気軽に出かけられるまちにしよう 障害のある人も地域で安心して暮らせるような社会に ひとり暮らし高齢者の孤独死を防ぐ 公共施設の割引又は無料化、通院用タクシー割引券 高齢者や障害者よ、街へ出よ！パレードしてみませんか？</p>	<p>ライフサポーター（地域生活おたすけマン） 福祉実践教室（障害があるって？ということ） 地区の会館に、インターネット端末を！ 「市民葬」とは何か、知ってほしい！</p>	<p>障がい者・高齢者をひとりぼっちにしないプロジェクト</p>
<p>規律ある学校づくり 人を大切にす、人育て 外国籍の子どもに学習の場を！ 校則の見直しと厳守の姿勢を 地域3 あい事業の充実・発展 次世代を育む地域コミュニティ連絡会の設置</p>	<p>小牧版「子ども憲章」の制定 地域における児童育成団体を作る【B】 人づくり【C】 人を大切にするまちづくり 不妊治療の補助 医療費の見なおし</p>	<p>次世代育成プロジェクト</p>
<p>人気ある店舗の誘致 一里塚プロジェクト 巨樹のまち小牧へー50年構想 市民カフェ、広場、図書館、会議室 エコマネーの導入、商店街の差別化、地産地消 イベントによる商業の活性化（ラピオ周辺） 小牧駅西をどうにかする 駅西に「文化芸術会館を建設」（文化フォーラムの組成） 小牧駅前開発促進と活性化 市民会館の改修工事</p>	<p>中心市街地の活性化【C】 まちの地域特性づくり【C】 こまきマネーの創設【C】 公共施設の活用【C】 交通網のループ状整備と商店街の集中 「だれどこバス」～路線の中での自由な乗降、自転車の同乗～ 巡回バスの「路線変更と増発」 東西方向の電車路線の新設 歩車道分離帯道路等、工事の推進</p>	<p>中心市街地活性化プロジェクト 交通問題改善プロジェクト</p>
<p>安心安全なまちづくり 安心して暮らせる地域づくり 各区自主防災会(129)・婦人消防クラブ(86)団体の啓発活動実施 犯罪多発都市小牧市の汚名返上【D】 危険な通学路(県道)にボタン式信号機の100%設置</p>		<p>だれもが安心して暮らせるまちづくりプロジェクト</p>
<p>行政の少数精鋭化と地区機能の充実と連携 全市125区の格差のない活性化 町内会の活用</p>		<p>町内会立て直しプロジェクト</p>
<p>(行政と市民のパイプ役)区長制度の見直し 元気な高齢者、退職者の活用 あいさつのある明るいまちづくり 議員定数の減少【A】</p>	<p>ごみの無いきれいなまち ごみのないきれいな街 地域発電（エネルギーの自給力） 農業の活性化（食の自給力） 農地再生で食糧自給率（現在39%）を高める 農業の活性化【A】</p>	<p>環境を守る美しいまちづくりプロジェクト</p>
<p>小牧独自の(小牧らしい)文化芸術イベントの検討 文化事業は活発であるが、PR不足で十分理解されていない 方向が定まっていない(やりっぱなし) 小牧山の歴史シンポジウム 文化財めぐりウォーキング大会 小牧の文化を訪ねる巡回バスツアー</p>		<p>(仮)小牧市民全員で文化伝承プロジェクト</p>
<p>史跡・文化財など文化振興政策の強化推進【B】 自然及び歴史的な遺物・史跡の活用 文化芸術の振興状況検討会議の実施 文化・芸術団体を支援する仕組みの構築 名古屋造形芸術大学との連携(協働) メナード美術館との連携(協働) 真の文化薫るまちを目指して 小牧の素晴らしさを伝えよう！ 新しい図書館について考えよう！</p>	<p>多文化共生に対する意識が低い 外国人による料理教室 多文化共生セミナー・研究会の実施 外国人も含めた住みよい暮らしの実現 ネットワークの設定(小牧在住外国人のサポート) 区長セミナー・区長研究会の実施 地域デビューを支援する仕組みづくり</p>	<p>小牧は一つ 地球家族プロジェクト</p>